

記者発表（発表・資料配付）				
月／日 (曜日)	事務所等名	電話	発表者(担当者)	配布先
8/25 (金)	県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター	0790-62-2118	所長 谷口 俊明 (課長 永井 智)	県庁 西播磨県民局 中播磨県民センター

森林林業フォーラム2023 『SDGs × 森林林業技術センター』の開催

1 趣 旨

当センターでは、「ひょうご農林水産ビジョン2030」のめざす姿の実現に向け、スマート化による新しい森林林業の実現、木材利用の拡大と資源循環型林業の推進、そして豊かな森づくりの推進に向けた試験研究に取り組んでいます。

また兵庫県では、SDGs（2015年9月の国連サミットで採択された持続可能な開発目標）に取り組む機運を醸成するため、県庁だけでなく、市町や民間企業・団体等にも参画を呼びかけて「ひょうごSDGs Week（10月23～29日）」を開催し、オール兵庫でSDGsを推進しています。

「ひょうご農林水産ビジョン2030」のめざす姿とSDGsは、「持続可能な地域づくり」をめざす観点で合致しており、それぞれが2030年を目標年に定めている点でも共通しています。

そこで今回は、森林林業フォーラムを「ひょうごSDGs Week」に開催し、ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事 畑中直樹氏に基調講演を頂いた後、本県の林務・治山行政におけるSDGsへの取組や、当センターの試験研究とSDGsとの関わりについて広く知って頂き、今後のSDGs×森林林業・木材利用への取組を共に推進することを目的として実施します。

2 内 容

(1) 日 時 令和5年10月26日(木) 13時00分～16時15分

(2) 会 場 姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ（姫路市神屋町143-2）

(3) 内 容

・基調講演：「持続可能な地域づくりとSDGsーサステイナビリティは森からー」

ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事

(株)地域計画建築研究所（アルパック）取締役 畑中直樹 氏

・話題提供：①「兵庫県の森林林業行政におけるSDGsへの取組」林務課 祖父江宗利

②「“少花粉スギ・ヒノキ”で持続可能な森林をつくる」森林技セ 中川湧太

③「持続可能な“木材”を暮らしに活かす」同 浅田佐知子

④「未来を育む“多様”な森林づくり」同 伊東康人

・ま と め：「持続可能な社会の実現に向けた当センターのチャレンジ」同 山瀬敬太郎

(4) 参加方法（先着150名、締め切り10月23日(月)）

①当センターHPからの申し込み、②QRコード（二次元バーコード）からの申し込み、のいずれか（別添チラシ参照）

3 問い合わせ先

兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター

〒671-2515 宍粟市山崎町五十波430 電話：(0790)62-2118 ファックス：(0790)62-9390

兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター
森林林業フォーラム2023



SDGs
×
森林林業
技術センター

日時：令和5年10月26日(木)
13:00~16:15
会場：姫路市文化コンベン
ションセンター
(アクリエひめじ)
小ホール
参加費：無料
定員：150名
事前申込制

- 13:00 開会
- 13:10 基調講演

「持続可能な地域づくりとSDGs -サステナビリティは森から-」

ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事
(株)地域計画建築研究所(アルパック)取締役 畑中直樹 氏

- 14:10 話題提供

話題①「兵庫県の森林林業行政におけるSDGsへの取組」

兵庫県林務課 副課長兼班長 祖父江宗利

話題②「“少花粉スギ・ヒノキ”で持続可能な森林をつくる」

森林林業技術センター 研究員 中川湧太

話題③「持続可能な“木材”を暮らしに活かす」

森林林業技術センター 主任研究員 浅田佐知子

話題④「未来を育む“多様”な森林づくり」

森林林業技術センター 主任研究員 伊東康人

- 15:55 まとめ

「持続可能な社会の実現に向けた当センターのチャレンジ」

森林林業技術センター 主席研究員兼部長 山瀬敬太郎

- 16:15 閉会



申し込み方法はウラ面へ→

